

著者紹介

堀田 博史 (ほった ひろし)
園田学園女子大学 人間健康学部 教授
専門分野: 教育工学, メディア教育, 幼児教育
担当Lesson: 01, 17, 23

松河 秀哉 (まつかわ ひでや)
大阪大学 全学教育推進機構 助教授
博士(人間科学)
専門分野: 教育工学
担当Lesson: 02, 04

森田 健宏 (もりた たけひろ)
関西外国語大学 英語キャリア学部 准教授
専門分野: 教育工学, 教育心理学, 幼児教育
担当Lesson: 12, 19, 20

奥林 泰一郎 (おくばやし たいいちろう)
大阪大学 人間科学研究科 助教授
専門分野: 教育工学, 幼児教育
担当Lesson: 03, 15

佐藤 朝美 (さとう ともみ)
東海学院大学 子ども発達学科 講師
専門分野: 幼児教育, 教育工学
担当Lesson: 06, 14, 22

中村 恵 (なかむら めぐみ)
奈良佐保短期大学 地域こども学科 准教授
専門分野: 教育工学, 幼児教育
担当Lesson: 07, 08, 09, 21

深見 俊崇 (ふかみ としかた)
最根大学 教育学部 准教授
専門分野: 教師教育, 教員養成
担当Lesson: 10, 11, 13

松山 由美子 (まつやま ゆみこ)
四天王寺大学短期大学部 保育科 准教授
専門分野: 幼児教育, 教育工学
担当Lesson: 05, 18

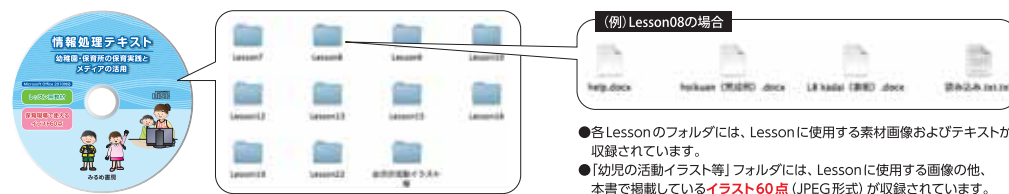
吉崎 弘一 (よしざき こういち)
秋田大学 総合情報処理センター 准教授
博士(理学)
専門分野: 教育工学, webシステム開発
担当Lesson: 16

本書主要目次/必要なソフトウェア

Lesson01	幼稚園・保育所でのメディア活用とは		★
Lesson02	フォルダ管理とファイル	保存メモ帳、ペイント	
Lesson03	インターネット検索	Internet Explorer (Webブラウザ)	★
Lesson04	電子メールの送受信	Internet Explorer	
Lesson05	デジタルカメラの活用	Windows Live フォトギャラリー	★
Lesson06	情報倫理～保育者に求められる情報モラル～		★
Lesson07	園だよりの作成～ Wordの基本操作と行事表の作成～	Microsoft Word	
Lesson08	保育案の作成～ Wordによる複雑な操作をマスター～	Microsoft Word	
Lesson09	実習日誌の書き方～ Wordの作表技術を高める～	Microsoft Word	
Lesson10	名簿の作成～ Excelの基本操作と名簿表の作成～	Microsoft Excel	
Lesson11	グラフの作成～ Excelによる身長・体重の推移を視覚化～	Microsoft Excel	
Lesson12	宛名ラベルの作成～ Excelのラベル作成ウィザードを使いこなす～	Microsoft Excel	
Lesson13	成長記録表の作成～ WordとExcelの連携技術をマスター～	Microsoft Word, Excel	
Lesson14	ボスターの作成～ PowerPointの基本操作と視覚的な支援教材の作成～	Microsoft PowerPoint	
Lesson15	キーボードトレーニング	Internet Explorer	
Lesson16	ホームページで情報発信	Internet Explorer	
Lesson17	教育番組の活用例とそのイメージ化	Internet Explorer	★
Lesson18	教育番組の内容理解	Internet Explorer	★
Lesson19	文字や数への興味・関心も高める活動	Windows Media Player	★
Lesson20	保育でのメディア活用時の環境構成		★
Lesson21	幼児とプログラミング～スクイークEtoysの活用～	スクイークEtoys	
Lesson22	絵本づくり～ピッケのつくろえほんの活用～	Internet Explorer	★
Lesson23	卒園アルバムの作成～ Windows Live ムービーメーカーの活用～	WindowsLive ムービーメーカー	

★ワークシート有り

付属CD-ROMの収録データ



本書使用OS、アプリケーションおよびバージョン/Windows 7, Microsoft Office Word 2010, Microsoft Office Excel 2010, Microsoft Office PowerPoint 2010, Internet Explorer 9

みるめ書房

〒657-0845 神戸市灘区岩屋中町3-1-4 (田中印刷出版株式会社内)
TEL 078-871-0551 (代) FAX 078-871-0554 E-mail: dtp-j@tanakapp.co.jp

<http://www.tanakapp.co.jp/>

書籍刊行のご案内

すぐに役立つ
実践例

基礎から応用まで
わかりやすく解説

保育・幼児教育に携わる人の 情報処理テキスト 幼稚園・保育所の保育実践と メディアの活用

CD-ROM (保育現場で使えるイラスト60点) 付

堀田博史・松河秀哉・森田健宏 編著

B5版(2色刷) 306ページ
定価: 本体1,429円+税



幼稚園・保育所でのメディア活用全般を
すぐに役立つ豊富な実践例とともに、
基礎から応用までわかりやすく解説!

- メディア活用全般を網羅
 - ・WordやExcelの基礎・応用、PowerPoint、電子メール、ホームページ作成
 - ・放送番組やデジタルカメラの活用法
 - ・幼児向けのプログラミング
- 授業構成に応じて組み合わせられるLesson

Microsoft Office 2010対応



みるめ書房

保育の質向上に繋がる メディア活用力アップを目指して!

情報社会が進展する中で、幼稚園教諭や保育士にも、保育のねらいを効果的に達成するために、また幼児と接する時間や教材研究時間を十分に確保するために、保育の質向上に繋がるメディア活用力が求められています。

保育におけるメディア活用の可能性として、

- (a) 園務を効率的に処理するための保育者のメディア活用
- (b) 保育のねらい達成を支援するための保育者のメディア活用
- (c) メディアに親しみ、遊びを広げるための幼児のメディア活用

の3つに大別できます。

本書は、保育者養成課程で学んでいる学生さん、現役の幼稚園教諭や保育士さんが、保育におけるメディア活用の可能性(a)・(b)・(c)をバランスよく学ぶように設計・制作しました。

本書で、ぜひ保育の質向上に繋がるメディア活用力を高めてください。

このテキストは、初年次の「情報処理」に類する科目及び教職に関する科目「情報機器の操作」や「教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)」などにご活用いただけます。

1 各Lessonは目的に応じて自由に組み合わせることができます


幼稚園・保育所でのメディア活用を整理していくと、23のLessonになりました。しかし、大学・短大の半期の授業は15回で構成されていますし、こんな力を学生に身に付けさせたいという願いもそれぞれあります。そこで、23Lessonから、自由に15Lessonを選択して、各校オリジナルの15回を作ることができるように構成しました。教材も、どのLessonから学びはじめても大丈夫なように作成しています。

Lesson 5 デジタルカメラの活用

重点5点

保育現場では、デジタルカメラの活用が増えています。特に増えたのは、保育中の子どもの活動や表情をカメラに収めて、あとでや壁新聞など、保護者に対して保育や子どものようすを知らせるという活用方法です。

今回は、保護者が撮影するだけでなく、子どもにデジタルカメラを持たせて楽しむ保育について考えてみましょう。その第一歩として、子どもになったつもりで園を見つづけてみましょう。



Step1 「子どもの目線」について

Step2 子どもになったつもりで写真撮影

Step3 写真を見ながら遊ぶ

Step4 撮影した写真の発表会

課題

準備10
従来のワークシート Lesson
デジタルカメラ
パソコン
プリンタまたはプロッタ
ソフトウェア
Windows Live フォトギャラリー
課題の提出
Lesson5 ワークシート

評価の観点
デジタルカメラを活用した保育に理解できる
「子どもの目線」について考え、子どもの目線に寄り添う気持ちを持てること
デジタルカメラをたたく使用できるのでなく、マナーをもて使用することができる
デジタルカメラを活用した保育のアイデアを出すことができる

「子どもの目線」について

子どもは大人と違って、目の高さが低い。大人は目線が高いから、子どもは目線が低い。大人は目線が高いから、子どもは目線が低い。大人は目線が高いから、子どもは目線が低い。

子どもになったつもりで写真を撮る

子どもは大人と違って、目の高さが低い。大人は目線が高いから、子どもは目線が低い。大人は目線が高いから、子どもは目線が低い。

子どもになったつもりで遊ぶ

子どもは大人と違って、目の高さが低い。大人は目線が高いから、子どもは目線が低い。大人は目線が高いから、子どもは目線が低い。

子どもになったつもりで発表会

子どもは大人と違って、目の高さが低い。大人は目線が高いから、子どもは目線が低い。大人は目線が高いから、子どもは目線が低い。

例えば
こんな組み合わせで
使えます! (本書P3~P5)

Word・Excelを徹底的にマスターする場合

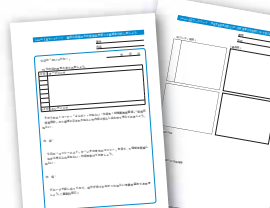
第1回	Wordの基本的な操作をマスターしてから、WordとExcelの基礎を学びます。
第2回	Wordの基本的な操作をマスターしてから、WordとExcelの基礎を学びます。
第3回	Wordの基本的な操作をマスターしてから、WordとExcelの基礎を学びます。
第4回	Wordの基本的な操作をマスターしてから、WordとExcelの基礎を学びます。
第5回	Wordの基本的な操作をマスターしてから、WordとExcelの基礎を学びます。
第6回	Wordの基本的な操作をマスターしてから、WordとExcelの基礎を学びます。
第7回	Wordの基本的な操作をマスターしてから、WordとExcelの基礎を学びます。
第8回	Wordの基本的な操作をマスターしてから、WordとExcelの基礎を学びます。
第9回	Wordの基本的な操作をマスターしてから、WordとExcelの基礎を学びます。
第10回	Wordの基本的な操作をマスターしてから、WordとExcelの基礎を学びます。
第11回	Wordの基本的な操作をマスターしてから、WordとExcelの基礎を学びます。
第12回	Wordの基本的な操作をマスターしてから、WordとExcelの基礎を学びます。
第13回	Wordの基本的な操作をマスターしてから、WordとExcelの基礎を学びます。
第14回	Wordの基本的な操作をマスターしてから、WordとExcelの基礎を学びます。
第15回	Wordの基本的な操作をマスターしてから、WordとExcelの基礎を学びます。
第16回	Wordの基本的な操作をマスターしてから、WordとExcelの基礎を学びます。
第17回	Wordの基本的な操作をマスターしてから、WordとExcelの基礎を学びます。
第18回	Wordの基本的な操作をマスターしてから、WordとExcelの基礎を学びます。
第19回	Wordの基本的な操作をマスターしてから、WordとExcelの基礎を学びます。
第20回	Wordの基本的な操作をマスターしてから、WordとExcelの基礎を学びます。
第21回	Wordの基本的な操作をマスターしてから、WordとExcelの基礎を学びます。
第22回	Wordの基本的な操作をマスターしてから、WordとExcelの基礎を学びます。
第23回	Wordの基本的な操作をマスターしてから、WordとExcelの基礎を学びます。

保育方法・技術のマスターを中心に考え、情報機器の操作を習得する場合

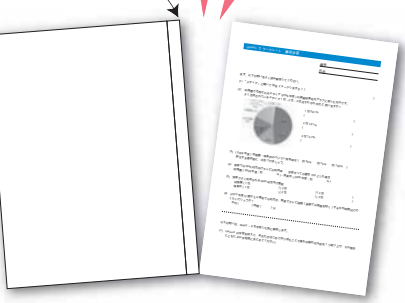
第1回	切替、保護者のメディア活用は
第2回	フォルダ管理のフォルダ保存
第3回	電子メールの受信
第4回	ホームページの作成
第5回	Wordの基本的な操作をマスター
第6回	Excelの基本的な操作をマスター
第7回	PowerPointの基本的な操作をマスター
第8回	デジタルカメラの活用
第9回	保護者のメディア活用
第10回	デジタルカメラの活用
第11回	デジタルカメラの活用
第12回	デジタルカメラの活用
第13回	デジタルカメラの活用
第14回	デジタルカメラの活用
第15回	デジタルカメラの活用
第16回	デジタルカメラの活用
第17回	デジタルカメラの活用
第18回	デジタルカメラの活用
第19回	デジタルカメラの活用
第20回	デジタルカメラの活用
第21回	デジタルカメラの活用
第22回	デジタルカメラの活用
第23回	デジタルカメラの活用

使いやすいワークシート付き

巻末には、書き込むだけでそのまま提出できるワークシートを掲載。マシン罫入りで利用しやすくすることができます。



マシン罫入りで簡単に切り離せます



4 習得状況がわかりやすく、評価も明確に定義できます

Lesson 習得状況表

Lesson名	習得状況	評価
Lesson 1	習得済	5
Lesson 2	習得済	5
Lesson 3	習得済	5
Lesson 4	習得済	5
Lesson 5	習得済	5
Lesson 6	習得済	5
Lesson 7	習得済	5
Lesson 8	習得済	5
Lesson 9	習得済	5
Lesson 10	習得済	5
Lesson 11	習得済	5
Lesson 12	習得済	5
Lesson 13	習得済	5
Lesson 14	習得済	5
Lesson 15	習得済	5
Lesson 16	習得済	5
Lesson 17	習得済	5
Lesson 18	習得済	5
Lesson 19	習得済	5
Lesson 20	習得済	5
Lesson 21	習得済	5
Lesson 22	習得済	5
Lesson 23	習得済	5

Lesson毎に5点満点で15回すべて満点をとると合計75点になります。まず担当教員が、合格最低点(評価6;例えば50点)を決めて、55点で評価7、60点で評価8、65点で評価9、70点以上で評価10…のように示すことができます。

3 各Lesson1課題を設定、内容の理解度を自己認識

各Lessonは、最初のページにLessonの必要性、ねらい、育まれる力、評価の観点を明記しています。また、Lessonの最後には必ず課題を設定して、学習者自身が、どの程度内容を理解できたかを自己認識できるようにしました。本書で自学自習することも可能ですが、教員が各Lessonをひととおり解説した後に、学生が課題にチャレンジするという授業も可能です。各Lessonは約90分で学習できるようになっています。

課題 「子どもがデジタルカメラを使う」活動を想定した保育のアイデアを出しましょう

子どもがデジタルカメラで撮影した写真を見せたり、写真を見た感想を話したりするのは、子どもにとって楽しい活動です。この活動を通して、子どもはデジタルカメラの使い方を学び、保育現場での活用方法を考えることができます。